

ひよこ



花まつり

五月八日(水)に、父野川下宗楽寺において「花まつり」が開催されました。

今年も、みどり保育所から十名(青組二名、黄組五名、赤組三名)の園児が参加しました。今回は、保育所から途中までバスで、そこから宗楽寺まで歩いて移動しました。

宗楽寺では、みんなで順番にお釈迦様に柄杓で甘茶をかけ、その後、園児や先生みんなで甘茶をいただきました。お釈迦様の生誕を祝いました。ちよつと一休みしてから、帰りも途中でまで元気に歩いて帰りました。

平成最後の歩こう会

第一回日吉歩こう会を四月十九日（金）に開催しました。

今回は、四国中央市の翠波高原を二十六名でウォーキング。ほとんどが上り坂を歩くことなるため前・後半に分け、前半は上り坂を二・二キロメートル、後半は一・五キロメートルを往復するコースで、トータル五・二キロメートルを歩きました。

この時期の翠波高原は菜の花が見頃で、菜の花以外にも、標高が高いため桜の花も少し残っていて、色々な花を楽しみながら、きつい上り坂をみなさん頑張って完歩しました。とは言え、普段の歩こう会とは違い登り坂が多かったため、ゴールしたみなさんの顔は疲れ切ったような感じに見えました。

ただ、前・後半ともゴール地点に展望台があり、四国中央市の街や美しい瀬戸内海、金砂湖などが一望でき、疲れが吹っ飛ばすまでにはいきませんが、すばらしい眺望を満喫していました。そして、最後に菜の花の中で記念撮影し帰路に就きました。



令和最初の歩こう会

五月二十一日（火）に第二回日吉歩こう会を開催しました。三月から三ヶ月連続開催になる今回は、しまなみ海道の来島海峡大橋を二年ぶりに渡るコースで、最近では参加者が一番多く三十名の参加がありました。

歩くコースは二年前と同じで、今治市の糸山公園をスタートし、大島の道の駅ようみいきいき館をゴールに約六・八キロメートルをウォーキング。当日は晴天で風も無く最高の歩こう会日和となり、来島海峡大橋から瀬戸内海を眺め、お話をしながらの楽しい歩こう会になりました。

その後、大三島に移動して大山祇神社を参拝。大山祇神社は、三島神社や大山祇神社の総本社で、山の神、海の神、戦いの神として歴代の朝廷や武将から尊崇をされたといわれています。そんな大山祇神社の境内にあるパワースポット、国の天然記念物「大山祇神社のクスノキ」の前で集合写真を撮り、参加したみなさんには良いことが起こりそうな予感がします。



中学生と木工で交流

五月十六日（木）に、日吉いきいき講座「中学校交流教室」を開催しました。今年度も日吉中学校一年生と地域の方との交流を目的に実施するこの教室に、一年生七名と地域の方等十名が参加し、夏休みまでの木曜日、三時間目と四時間目の技術の時間を利用して木工作品を製作します。

交流教室初回のこの日は、始めに開講式を行い、日吉公民館長と講師の大村仁志さん（大村教材・宇和島市）にあいさつをしていただいてから製作に取り掛かりました。今回は、折り畳み式の三段テーブルを作ります。まず、必要な材料を取りノコを使って切ります。次に、紙やすりを使って角を取っていくというのが初回の工程でした。生徒は使い慣れていない道具に苦しみながらも、丁寧に作業を進めていきました。

交流教室は、夏休み前までの木曜日、合計八回行いますが、この館報が発行されている頃には、参加者全員が見事な三段テーブルを完成させていると思います。



手作りのそうめん流し

六月十五日(土)に、第二回日吉わんぱくスクールを開催しました。今回「そうめん流しをしよう!」をテーマに、日吉小学校児童二十名、保護者先生スタッフ合わせて総勢三十名の参加がありました。

今回のそうめん流しで使う器やお箸は参加者全員が自分の分は自分で作り、そうめん流し台はみんなで作るように企画しました。まず、器を作る班とお箸を作る班に分かれ作業開始。器を作る班は竹を切つて器をつくり、角を紙やすり等で削つて食べる時にささくれ等で口を切らないようにしました。お箸を作る班は、ある程度お箸の大きさに割つてある竹を二本選んで、食べやすい太さになるよう小刀と紙やすりを使って作っていました。器とお箸と両方完成したら、保護者やスタッフが作っているそうめん流し台の節取りなどを手伝い、作業を始めてから約二時間で全てが完成しました。

いよいよそうめん流しのスタートです。そうめん流し台の両側に児童と保護者、スタッフが並び準備完了。そうめんを流し始めると、自分で作ったお箸と器を使いみなさんおいしそうに食べていました。ただ、上流の方でどんどん食べていくので、最初の内は、なかなか下流に居た人たちまでそうめんが届かない状態になっていました。そして、しばらくそうめんを流し少し飽きてきた頃を見計らって、普段のそうめん流しではまず流れてこない、うずらの卵やトマト、そばやゼリーも流しました。ちょっと変わったそうめん流しに、参加した児童や保護者等のみなさんには楽しんでもらえた一日になったと思います。



アタック!

七月七日(日)に、鬼北町農林業者トレーニングセンターで「第十五回ふれあいレクバレー大会」を開催しました。今回は町内から八チームの参加があり、日頃から熱心に練習しているチームや、参加するためにこの日だけ結成したチームなど様々でしたが、どのチームもレベルが高く、どの試合も熱い戦いを繰り広げました。

また、試合終了後には豪華景品?が当てるお楽しみ抽選会を行い、参加者の約半数のみなさんが、何かしらのお土産を持つて帰ることができました。

結果は次のとおりです。

優勝

Sait
(代表者・谷口まりあ)

準優勝

極一きわみ
(代表者・今城 裕希)



豪華絢爛

五月二十五日(土)から二十六日(日)の二日間、道の駅日吉産地で日吉盆栽会(会長・大森時政さん)主催の「第四十七回ひよしさつきまつり」が開催されました。

会場には、日吉盆栽会のみなさんが丹精込めて育てたさつき約四十点の他、特別展と題して、「祇部観光さつき花会」のみなさんの堂々たるさつきも数多く展示され、その見事なさつきに訪れた多くの方が見入っていました。

また、展示会場横では、さつきの剪定実演やさつきの苗等も販売されており、多くの人で賑わっていました。



新着図書のご案内

日吉公民館図書室に
新しい本が加まりました。



ひとつむぎの手
知念 実希人



傲慢と善良
辻村 深月



鹿の王 水底の橋
上橋 菜穂子



ヴィオラさん
ヤマザキマリ



樹木希林さんからの手紙
樹木 希林



介護の流儀
曾野 綾子



農家の台所から	私は私のままで 生きることにした	余 物 話	麦本三歩の好きなもの	おしりたんてい かいとうとねわら れた はなよめ	おしりたんてい カレーなる じげん	バスレビ 太らないおかず編	世界一美味しい 手抜きごはん	かなしきデブ猫ちゃん	天皇陛下即位三十年・ 御成婚八十年記念写真集	その他の図書
---------	---------------------	-------------	------------	--------------------------------	----------------------	------------------	-------------------	------------	---------------------------	--------

第35回 武左衛門ふる里まつり
と き 令和元年 8月14日(水)
午後6:00~
と ころ 日吉産地 (鬼北町 農林業者トレーニングセンター)

☆あなたの願いを届けよう
『〇〇さんへ 私からの嘆願書 5カ条』募集

武左衛門は、日吉村の原姓で、寛政5年(1793)吉田伊達藩に赴いた百越一族の指導者である。藩の圧政で農民の生活が窮乏を極めたため、意を決して3年がかりで同志をつくり、領内83か村から1万人に及ぶ農民を決定させた。そして、幕府の引き下がりなど11か条からなる嘆願書を提出し、藩での要求を概ね受け入れられる成功に導いた。

この武左衛門一揆11カ条の嘆願にちなみ、皆さんから願いのある相手へ、『〇〇さんへ 私からの嘆願書 5カ条』願い事をおくりませんか？

願 意 書

(例1) 天国に親父へ
一、 貴父よは多分めでたーな死なれど、貴父が世に生きていてくれ。
二、 もう一度貴父と生きて、小学生の僕を中学まで送ってほしい。
三、 貴父が親父もろくにないから、またまたあなたの子でもしてほしい。
四、 貴父がまたまた死ななかつたら、もう一回またあなたに会ってほしい。
五、 貴父は、親の仇殺罪の罪状は、さげすんでくれ。

(例2) 学校の先生へ
一、 進路の〇〇を1つや2つにしてほしい。
二、 宿題は少なにしてほしい。
三、 授業が面白いなら、ほかの先生もあんなにしてほしい。
四、 貴は教室に鼻風邪が。
五、 少しでいいからお鼻掃除してほしい。

〈願書の相手〉 父母、子ども、孫、友だち、上司、部下、同僚、恋人、歴史上の人物など相手は問いません。
〈応募方法〉 用紙は自由です。表面に「〇〇さんへ私からの嘆願書5カ条」を、裏面に応募者氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号をご記入ください。※作品の郵送は表紙のみ、優秀作品については裏紙に連絡のほかに、郵送用紙に発表させていただく場合もあります。応募者住所の正確性については、二重確認させていただきます。応募以外の関係することはありませんのでご了承ください。

〈締切日〉 令和元年8月2日(金)必着
〈発表日〉 優秀作品には、8月14日(水)「武左衛門ふる里まつり」で発表し、特産品を贈呈します。
〈応募・問い合わせ先〉 〒798-1502 愛媛県北宇和郡鬼北町大字下鍵山463 武左衛門ふる里まつり実行委員会(日吉公民館内)
TEL(0895)44-2211 FAX(0895)44-2870

第35回 武左衛門ふる里まつり
8/14 水 PM6:00~
日吉産地 農林業者トレーニングセンター

タイムスケジュール
18:00-武左衛門祭り 開演前準備
18:00-開演式
18:00-観劇(1部)
18:00-大鼓集団総踊り
18:00-観劇(2部)
20:00-大鼓集団総踊り
21:00-6名奉
21:00-大鼓集団総踊り

ゲスト1 突明
ゲスト2 太鼓集団総踊り

主催：武左衛門ふる里まつり実行委員会(日吉公民館内) 後援：公益財団法人愛媛県市町村協同協会、鬼北町

第三十五回武左衛門ふる里まつり

編集後記
暑い夏がやってまいりました。今年も、武左衛門ふる里まつりには、皆様から各方面でご協力いただきますようよろしくお願ひします。

日吉の人口
6月末人口
1,214人 (△9人)
増減は前回比
男 567人
女 647人
647世帯

日吉地区のための
「日吉夢基金」
日吉地区住民の生活文化の振興、社会福祉の増進及び青少年の健全育成を図るための事業資金に充てる「日吉夢基金」に、ご寄付をお願いします。